

弊社製品を安全にご使用いただくための注意事項

弊社製品の特長を生かし、安全にご使用いただくため、ここに記載する注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。お守りいただけない場合、負傷する危険や物理的損害が発生するおそれがあります。

⚠ 警告	死亡または重傷を負う可能性がある状態。
⚠ 注意	軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状態及び物的損害のみが予想されるような危険状態。

△注意 弊社製品は、一般工業用途向けに開発、製造されたものです。医療・医薬用途、その他の安全面での配慮を必要とする用途へのご使用に際しては、ご使用者様にてその安全性を事前に試験及び確認のうえ、ご使用ください。

弊社は、この用途に関連する適応性及び安全性についての保証は致しません。また、一切の責任を負いません。

なお、体内に埋植、注入する用途、或いは体内に一部が残留する恐れがある用途には絶対に使用しないでください。

注) 文中の※印につきましては、ホームページの用語説明をご参照ください。

ハイブリッドトヨロン-Nホース

ハイブリッドトヨロン-Nホースには弊社製カムロック633FS継手、あるいはトヨフェール継手を推奨します。それ以外の継手とホースバンドでアッセンブリーされた場合、漏れ・抜け等が発生する恐れがあり、適宜、増し締め等が必要です。

① ホース使用前及び使用時の注意

- 使用流体は、水、飲料水、食品、油類、薬品、粉体ですが、油類、薬品、粉体でご使用の場合、弊社ホームページの耐薬品データでご確認、または、弊社お客様相談室にご相談ください。
※ 燃料油（重油、軽油、灯油、ガソリン等）・溶剤には使用しないでください。
※ **メディカル用途（医療・医薬）には使用しないでください。**
- 使用流体がホース内に滞留する場合は、樹脂臭気が内容物に移り、不快を感じる場合がありますので、ご使用前に確認してください。
飲料水・食品用でご使用になる場合はホースの中を洗浄してからご使用ください。
- ホースは使用条件により※₂可塑性などの配合剤等が抽出・溶出することが想定されますので、使用条件や製品への影響を事前にご確認の上でご使用ください。
- 使用温度範囲内でご使用ください。
- 使用圧力範囲内でご使用ください。
- 負圧使用範囲の目安として「真空圧参考領域（ホームページ用語説明 図1）」をご参照ください。
- ホース ※₃最小曲げ半径以上でご使用ください。
最小曲げ半径未満でご使用になるとホースが折れ曲がったり、耐圧力の低下につながります。
- 飲料水、食品用にご使用の場合は、ホースや継手をタンク内の飲料水、食品流体に漬けないようにしてください。
ホースや継手部に流体が残り、雑菌が繁殖（付着）する恐れがあります。
- 粉・粒体を流される場合は、条件によって摩耗しやすい場合がありますのでホースの曲げ半径をできるだけ大きくとってください。
静電防止対策はされておりません。
- 裸火に直接ふれたり、近づけたりしないでください。
- ホースの寿命は流体の物性、温度、流速、加圧、減圧の頻度に大きく影響をうけます。
始業前点検、定期点検で次のような異常や、その兆候が認められた場合、直ちに使用を中止し、新しいホースと交換してください。
○ 継手付近の異常……局部的な伸び、湾曲、漏れ、ふくれ、継手への差し込みが浅くなった
○ 外傷の有無……外面の大きな傷、ヒビ割れ、補強層への浸水、補強材の割れ
○ 内面の異常……内面のふくれ及び※₅剝離・摩耗（ホースの補強糸の露出）
（注）内外面の異常の場合、流体物中にホースの剝離物や補強糸の断片が混入する恐れがあります。
○ その他変化が著しい場合（硬化、※₆膨潤、ヒビ割れ、ふくれ等）

② 保管の注意点

- 屋外もしくは直射日光のあたるところでの保管はしないでください。ホース表面のベタツキやヒビ割れ等、品質劣化の原因になります。
湿度の低い、風通しの良い場所に保管してください。また、ホース内に異物・ホコリが入らないように保管してください。
- 保管時には、他の塩化ビニール製品との接触や、ゴム製品の近くに保管しないでください。

③ アッセンブリーの注意

- ホースカットの際、ホース端面が垂直になるようにカットしてください。垂直でない場合、漏れ・抜け等が発生する恐れがあります。
- ホースニップルはホースサイズに適したものをご使用ください。
また、ニップルの表面に傷・錆等のあるものは使用しないでください。
- ホースをカットする場合は、補強材の末端でケガをする危険がありますので、充分ご注意ください。
- ホース継手は**当社専用継手（カムロック 633FS 継手及びトヨフェール継手）**のご使用をおすすめします。
針金等の過剰な締付けはホース内外面を切り、ホース破裂が発生する場合がありますので、おやめください。
- 継手のホース挿入部をカッター等で傷を付けないでください。流体漏れが発生する恐れがあります。

④ 廃棄に関する注意

- 焼却しないでください。焼却時に焼却炉を傷めたり、人体に有害なガスが発生する場合がありますため、産業廃棄物としてお取り扱いください。
- 廃棄の場合は、それぞれの地域の分別処理に従ってください。